

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況と効果検証

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	～	事業終期	総事業費				効果・検証	担当課
						臨時交付金 充当額	国・道補助額	起債額	一般財源		
1	商品券発行助成事業	① プレミアム付き商品券発行业態への助成により、地元消費の喚起、地元購買力の向上を図る。 ② 事業を実施する土幌町商工会に対し、割増商品券の増刷分(5月・11月の2回実施)を助成する。 ③ 5月実施分 10,000枚×1千円=10,000千円 11月実施分 10,000枚×1千円=10,000千円 (内5月・11月各5,000枚が増刷分) 交付対象経費計10,000千円 ④ 土幌町商工会	R3.6	～	R4.2	10,000,000	10,000,000			割増率30%のプレミアム付き商品券の発行により町内経済の早期回復・活性化、家計負担増加に対する支援が図られ、消費の喚起や購買力の向上に効果があった。	産業振興課
2	事業継続緊急支援金 給付事業	① 売上減少等影響を受けた町内事業者を対象に緊急的に支援金を給付し、事業の継続を図る。 ② 町内の小規模事業者に対し、売上減少率、売上減少額、雇用者数の事業規模に応じた支援金を給付する。 (1事業者あたり上限500千円) ③ 25千円×1事業者= 25千円 100千円×7事業者= 700千円 150千円×11事業者=1,650千円 200千円×3事業者= 600千円 250千円×17事業者=4,250千円 300千円×4事業者=1,200千円 500千円×7事業者=3,500千円 計50事業者、11,925千円 ④ 町内の小規模事業者	R3.6	～	R3.8	11,925,000	11,925,000			感染症拡大の影響に起因する企業倒産や従業員解雇が町内では無く、事業の継続と雇用の維持が図られ、地域の活性化に効果があった。 支給実績：50件	産業振興課
3	観光拠点施設雇用継続 支援金給付事業	① 町内観光拠点施設を運営する事業者へ支援金を給付し、雇用の継続と観光客受入態勢の整備を図る。 ② 町内の観光拠点施設の運営事業者に対し、雇用人数に応じた支援金を給付する。(1事業者上限1,500千円/月) ③ 4,257千円×1事業者=4,257千円 50千円×1事業者= 50千円 1,406千円×1事業者=1,406千円 計3事業者、5,713千円 ④ 町内観光拠点施設の指定管理者又は当該施設の集積事業に主として携わる法人	R3.4	～	R3.10	5,713,064	5,713,000		64	観光関連事業者の雇用継続が図られ、観光需要の回復に向けた観光客受入態勢の整備に効果があった。 支給実績：10件	産業振興課
4	こどもの育ち応援特 別給付金事業	① 18歳以下の児童及び大学等に在学する学生の保護者に対して1世帯あたり50千円を支給し、子育て世帯の生活を応援する事業。 ② 給付費 ③ 123世帯×50千円=6,150千円 ④ 18歳以下の児童及び大学等に在学する学生の保護者(所得要件有り) 上記にかかわらず、次に該当する者は支給対象 ・児童扶養手当の支給を受けている(全額停止者は除く) ・土幌町就学援助の対象者 ・土幌町高等学校等修学支援金の対象者	R3.6	～	R3.11	6,150,000	6,150,000			新型コロナウイルス感染症による影響を受けやすいとされる低所得やひとり親の子育て世帯に対して、家計への支援を行うことができた。全数調査はしていないが、仕事を休んだ分の補填になった、学用品に使えた等の回答をいただいている。	保健福祉課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況と効果検証

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	～	事業終期	総事業費				効果・検証	担当課
						臨時交付金 充当額	国・道補助額	起債額	一般財源		
5	特別養護老人ホーム 感染症予防対策事業	① 特別養護老人ホームの空調設備及び暖房設備を改修し、感染予防に努める。 ② 空調設備工事及び暖房設備工事にかかる経費 ③ 直接工事費 67,891千円 共通仮設費 1,172千円 現場管理費 4,630千円 一般管理費 9,107千円 消費税 8,280千円 ④ 特別養護老人ホーム	R3.5	～	R3.12	91,080,000	21,240,000		69,840,000	新型コロナウイルス対策のため空調設備及び暖房設備を改修による感染予防を行った。	特養ホーム
6	飲食店専用クーポン 券発行助成事業	① 飲食店専用クーポン券発行事業への助成により、町内飲食店の利用促進を図る。 ② 事業を実施する土幌町商工会に対し、飲食店専用クーポン券の発行分を助成する。 ③ 3,000枚×1,000円=3,000千円 助成対象経費計3,000千円 ④ 土幌町商工会	R3.9	～	R4.3	3,000,000	3,000,000			クーポン券の発行により新型コロナウイルス感染症で売上に大きな影響を受けた町内飲食店への支援が図られ、来店客の誘客促進に効果があった。	産業振興課
7	宿泊・観光割引事業 助成金助成事業	① 町内宿泊施設における宿泊者への宿泊料金割引実施分を助成し、宿泊施設の利用促進を図り、併せて、当該宿泊者にお買い物クーポン券を配布し、町内観光拠点施設の誘客・購買促進を図る。 ② 町内の宿泊施設及び観光拠点施設の運営事業者に対し、宿泊料金の割引分、クーポン券の利用分に応じた助成金を交付する。 ③ 宿泊割引分：1,000円×141人泊= 141千円 2,000円× 88人泊= 176千円 4,000円×555人泊=2,220千円 クーポン券利用分：1,000円×1,531枚=1,531千円 助成対象経費計4,068千円 ④ 町内宿泊施設及び町内観光拠点施設の指定管理者又は当該施設の収益事業に主として携わる法人	R3.9	～	R4.1	4,068,000	4,068,000			宿泊料金の割引を行うことで、新型コロナウイルス感染症による行動制限で売上に大きな影響のあった宿泊施設に対して、誘客を促進でき、効果があった。	産業振興課
8	窓口用会話補助用具 設置事業	① 感染症予防対策のパーテーション設置により会話の聞き取りにくさが生じていることから、会話補助用具を設置し、高齢者や聴覚に障がいのある方との会話を補助し、円滑な手続等を進める。 ② 会話補助用具の購入費 ③ 電子メモパッド 9,625円×2台=19,250 ④ 役場庁舎	R4.2	～	R4.2	19,250	19,000		250	窓口に設置したことにより、聞き取りにくさを視覚で補う用具として活用しており、円滑な手続を行っている。	町民課
9	学校保健特別対策事業 費補助金	① タブレット端末を家庭に持ち帰った際に端末を充電できるようにし、1人1台端末持ち帰りの推進を図る。 ② ACアダプタ、ACコード ③ 小学校296台分、中学校182台分、高等学校160台分 ACアダプタ 2,900円×638個×1.1=2,035,220 ACコード 350円×638本×1.1=245,630 ④ 町内小中高等学校	R3.12	～	R3.12	2,280,850	1,980,000	300,000	850	全児童・生徒数分を購入することで、充電不足を心配する必要がなくなったため、これまで以上にタブレットを持ち帰っての家庭学習の推進に繋がった。	教育課 高校

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況と効果検証

No.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	～	事業終期	総事業費				効果・検証	担当課
						臨時交付金 充当額	国・道補助額	起債額	一般財源		
10	事業・雇用継続応援 支援金給付事業	① 売上減少等影響を受けた町内事業者で国や道の支援金を受給した事業者を対象に支援金を上乗せ給付し、事業の継続を図る。 ② 国や道の支援金を受給した町内の小規模事業者に対し、支援金（一律50千円及び雇用人数に応じた加算）を給付する。 ③ 50千円×44事業者＝2,200千円 加算①：正規労働者50千円×60人＝3,000千円 加算②：パート労働者20千円×8人＝160千円 計44事業者、5,360千円 ④ 町内の小規模事業者	R4.1	～	R4.3	5,360,000	5,360,000			感染症拡大の影響に起因する企業倒産や従業員解雇が町内では無く、事業の継続と雇用の維持が図られ、地域の活性化に効果があった。 支給実績：44件	産業振興課
11	第三者認証取得促進 給付金給付事業	① 北海道が行う「北海道飲食店感染防止対策認証制度（第三者認証制度）」による認証を取得した町内事業者を対象に給付金を給付し、認証取得の促進を図る。 ② 第三者認証を取得した町内の飲食事業者に対し、給付金（一律50千円）を給付する。 ③ 50千円×18事業者＝900千円 ④ 町内の飲食事業者	R4.1	～	R4.2	900,000	900,000			飲食店の感染防止対策の費用の一部を補填を行ったことで、町内飲食店の第三者認証の取得が図られた。 支給実績：18件	産業振興課